



令和7年は村制施行70周年



きじま平

交通安全教室

4月23日、木島平小学校にて交通安全教室が行われ、3年生から6年生の児童は、自転車の正しい乗り方やルールを学び、事故を防ぐための知識やスキルを習得しました。



5

令和7年

主な内容

- ☆広報きじま平 2～21・36
- ☆議会だより 22～29
- ☆館報生き生き木島平 30～33
- ☆社協だより 34～35

ツキノワグマの被害を防ぐために

広報

きじま平

クマによる被害が県内で発生しており、北信地域に「ツキノワグマ出没注意報」が発令されています。クマの生態や対策方法を正しく知り、人身被害を未然に防ぎましょう。
【農林係 内線132】

No.620
令和7年

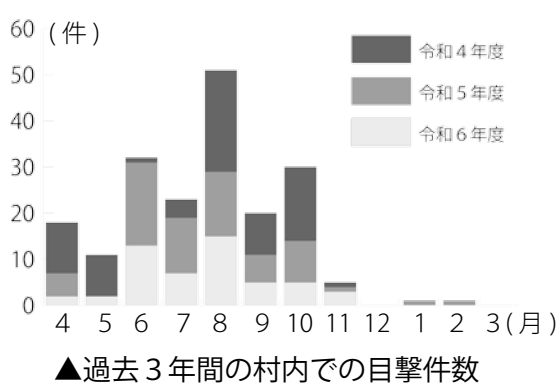
冬眠明けのクマに注意



ツキノワグマは、春になると冬眠から目覚め、エサとなる山菜などを求めて山中を動き回ります。村内でも、例年4月以降にクマの目撃情報が役場に寄せられます。登山やキャンプ、山菜採りなど山林内に立ち入る際は、クマとの偶発的な遭遇を避けるため、注意が必要です。また、空き家や普段出入りしない家屋に侵入することがあるため、戸締りを徹底しましょう。

村内でのクマの目撃情報は、緊急屋外放送のほかに、村公式LINEでも速報をお知らせしています。まだ登録されていない方は、下のQRコードから友だち追加してください。

クマの出没情報は
村公式LINEから▶

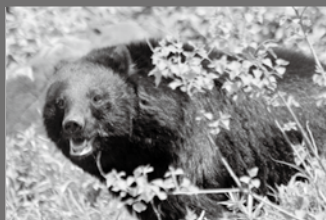


自然劇場

特集

ツキノワグマの被害を防ぐために

ツキノワグマの基礎知識



■特徴

体長 110～140cm
(鼻先から尾)
体重 40～120kg

■1年の生活

5～7月頃 繁殖期
9～11月頃 飽食期
11～3月頃 冬眠

■生態

- ・昼夜を問わず活動する。
- ・特に、朝夕の薄暗い時間帯によく活動する。
- ・雑食性だが、植物食への依存度が高い。

■痕跡



発行：木島平村
編集：広報編集委員会

クマを里山に近づけないために

■人の居住地域での対策

家庭の食品生ごみや畑の廃棄野菜などは、クマを誘引します。放置せず、掘り返されないように土中に深く埋めるなどしましょう。



■集落周辺の環境整備

集落周辺に茂みがあるとクマは身を隠すことができるため侵入しやすくなります。茂みを取り除いて見通しを良くしましょう。



クマに遭遇しないために

☑ 笛、ラジオ、鈴を携帯する

クマは聴覚や嗅覚が人より優れています。人の気配を感じたクマは自ら避けてくれます。笛、ラジオ、クマ避け鈴など音の出る物を携行しましょう。

☑ 周囲の確認をする

釣りやキャンプで溪流沿いを移動する場合は、水の音でクマも人もお互いに気付かず、思わぬ距離まで接近してしまうことがありますので注意が必要です。

☑ 朝夕の行動は避け、複数人で行動する

朝夕はクマが活発に活動します。この時間帯に山中に入ることは避けましょう。また、1人ではなく複数人で行動しましょう。

☑ クマのいる場所に近づかない

山中はクマの生息地で、どこにいてもおかしくありません。クマの足跡や糞などを見つけたら、それ以上近づかずに引き返しましょう。

もしも出合ってしまったら

1 避難する

もし近くに建物や車があり、クマがこちらに気付いていないようならすぐに屋内等へ避難してください。



× 慌てる

クマの状況をしっかり判断するためには、まず慌てないことが大事です。

2 ゆっくり後退り

避難先がない時は、慌てず落ち着いてゆっくり確実にクマと距離をとりましょう。背中を向けたり、走って逃げたりすると追いかけることがあります。

× 大声などでパニックにさせる

クマの目の前で大声を出すなど、驚かす行為は、至近距離ではクマがパニックになり、目の前の人をどかしてでも逃げたくなり事故につながる可能性があります。



3 クマ撃退スプレーを使う

襲われそうになったら撃退スプレーを噴射し、クマを退けます。あくまで最終手段です。



× 食べ物が入った荷物を置く・投げる

人間を脅かせば食べ物が手に入るとクマが学習してしまうため、お弁当など食べ物が入ったカバンやリュックなどを置くのは絶対にやめましょう。

覚えておきたい防御姿勢

もし、目の前にクマが現れた場合には、クマとの距離にもよりますが、向かってくる状況であれば、太い血管のある首を押さえてうつぶせになって防御することが推奨されています。



村内スポーツ合宿の 宿泊費用を補助

スポーツ振興および合宿誘致による地域活性化を推進するため、スポーツ合宿の実施団体に対し補助金を交付します。

●補助対象

- 次の項目をすべてを満たすこと
- 学校の児童や生徒、学生で構成された団体である
- 村内の宿泊施設を利用する
- 5月～11月の期間で実施する合宿である

●補助金額

1人1泊あたり500円
(1団体につき上限20万円)

【例】20人で4泊5日の合宿の場合

20人×4泊×500円＝4万円

●留意事項

- 合宿開始前に申請すること
 - 5人以上で2泊以上の連続した宿泊であること
 - 大会前日および期間中の宿泊は補助対象とする
 - 1団体につき年度中申請上限1回とする
- 詳しくは、村公式サイト
ウェブサイトをご覧ください。



村公式サイト

【商工観光係 内線134】

最長9年間 賃貸住宅の家賃を一部補助

村では、若年層の移住定住支援のため、賃貸住宅の家賃を一部補助します。また、より一層子育て世帯を支援するため、令和7年度から補助金の対象範囲を拡大しました。

●対象者

- 次のいずれかに該当する方
- 40歳以下の方
- 18歳以下の者と同居している方

●交付要件

- 月額4万円を超える家賃契約をしていること
- 村内の賃貸住宅に居住し、村に住民登録をしていること など

●補助額

- 月額4万円を超える家賃分
(上限1万円)

※勤務先などから住宅手当が支給されている場合、支給分を契約家賃から控除します。

●交付期間

- 交付決定の日から最長9年間
- ※交付要件を満たさなくなった場合、その時点で終了です。

※補助金の交付は年4回です。
詳しくは、農村整備係へお問合せください。

【農村整備係 内線152】

最大1600万円 民間賃貸住宅建設費を補助

村内の住環境向上と、移住定住の促進を図るため、村内に建設する賃貸住宅の工事費を一部補助します。

令和7年度から補助金の額を増額しました。

●対象住宅

- 1戸あたりの専用部分の床面積が25㎡以上のも
- 1戸あたり、1台以上の駐車場を確保するもの
- 新築であるもの など

●交付要件

- 4戸以上の賃貸住宅であること
- 事業完了から10年は賃貸住宅として使用すること
- 村内に住所を登録するものが入居すること など

●補助額

- 村内業者が施工する場合
専用面積の合計に1㎡あたり7万円をかけた額(上限1千600万円)

○村外業者が施工する場合

- 専用面積の合計に1㎡あたり4万円をかけた額(上限800万円)

※申請は、事業に着手する前に必ず行ってください。

【農村整備係 内線152】

マイナンバーカード手続きは 事前予約をお願いします

村では、窓口の混雑を緩和するため、マイナンバーカードに関わる手続きを予約制としています。

●予約が必要な手続き

- マイナンバーカードの申請、受取り、紛失
- 電子証明書の発行、更新
- 暗証番号の変更、再設定

●予約方法

生活環境係まで電話にてご予約ください。

電話受付時間

平日午前8時30分～午後5時15分

●予約可能時間

平日午後1時～午後4時45分
(1人につき15分)

※予約の方が優先となりますので、予約をせずにお越しいただいた場合、長時間お待ちいただく場合があります。

【生活環境係 内線122】

令和8年4月採用

木島平村 職員採用試験



木島平村職員採用候補者の採用試験を行います。
詳細は、村公式ウェブサイトをご覧ください。

【総務係 内線108】

受付期間 **5月27日(火)まで**
第1次試験 **6月15日(日)**



▲村公式ウェブサイト

大学卒業
程度

区分	生年月日	資格要件など	採用予定 人員
行政事務 (上級)	平成7年4月2日 以降に生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法による大学を卒業した人または令和8年3月卒業見込みの人 採用後に木島平村に住民登録し居住する人。ただし、住宅の確保が難しいと認められる場合はこの限りでない。 	若干名
社会福祉士 (上級)	昭和55年4月2日 以降に生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法による大学を卒業した人または令和8年3月卒業見込みの人 社会福祉士の資格を有する人又は令和8年3月までに取得見込みの人 	若干名

短大卒業
程度

区分	生年月日	資格要件など	採用予定 人員
社会福祉士 (中級)	昭和55年4月2日 以降に生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> 学校教育法による短大を卒業した人 社会福祉士の資格を有する人 	若干名
保育士 (中級)	平成11年4月2日 以降に生まれた人	<ul style="list-style-type: none"> 保育士の資格を有する人または令和8年3月までに取得見込みの人 	若干名

高校卒業
程度

区分	生年月日	資格要件など	採用予定 人員
行政事務 (初級) ※社会人 経験者	昭和60年4月2 日から平成10年 4月1日までに生 まれた人	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業等において職務経験が5年程度以上ある人 木島平村に住民登録し、村内に居住している人または採用後に木島平村に住民登録し居住する人。ただし、住宅の確保が難しいと認められる場合はこの限りでない。 	若干名

国民年金保険料を 納付期限までに納めましょう

令和7年4月から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額1万7510円です。

●納付方法

保険料は日本年金機構から届く納付書により、金融機関、郵便局やコンビニで納めてください。また、クレジットカードによる納付や便利でお得な口座振替もあります。

●お早目の納付を

未納のままにしておく督促を受け、指定された期限までに納付しない場合は、延滞金が課されるだけでなく、財産を差し押さえられることがあります。

●納付が困難なときは

経済的に納付が困難な場合は、「保険料免除制度」や納付が猶予される「納付猶予制度（50歳未満）」、また学生の人が年金保険料の納付を先送り（猶予）できる「学生納付特例制度」もありますので、希望される方は生活環境係にご相談ください。

【生活環境係 内線122】

自動車税（種別割）を 納付期限までに納めましょう

令和7年度自動車税種別割の納期限は6月2日（月）です。

長野県では、毎年4月1日現在長野運輸支局に登録されている自動車（軽自動車を除く）の所有者（割賦販売の場合等は使用者）の方へ、5月上旬に自動車税種別割納税通知書をお送りしています。納税通知書が届きましたら、納期限までに納付してください。

金融機関や郵便局、コンビニエンスストア、県税事務所窓口のほか、スマホやクレジットカードによる納付もできます。

詳しくは、納税通知書に同封のお知らせをご覧ください。インターネットから「長野県税 納付方法」でご検索ください。

●障害者手帳をお持ちの方へ

障害者手帳をお持ちの方で、一定の要件に該当する場合は、申請により自動車税の減免を受けられます。ご不明な点はお問合せください。

【総合県税事務所北信事務所

電話0269（23）0204】

軽自動車税（種別割）を 納付期限までに納めましょう

4月1日で原動機付自転車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車、軽自動車の所有者または使用者へ、5月上旬に軽自動車税（種別割）の納税通知書（納付書）を送付しました。

●納付書払いの方

届いた納税通知書により、6月2日（月）までに納付してください。

●口座振替の方

納税通知書に記載された指定口座から5月26日（月）に振替えます。

●納付場所

木島平村役場 ながの農協
八十二銀行 ゆうちよ銀行

長野信用金庫 長野県信用組合

●軽JNKSがスタート

全国の軽自動車協会が納付確認ができるようになり、**車検窓口での納税証明書の提示が原則不要**となったため、口座振替で納付した方へ送っていた納税証明書の送付を令和6年度より廃止しました。

納付してすぐに車検を受けるなど、納税証明書の提示が必要な場合があります。引き続き役場窓口で納税証明書を発行しますので、必要な方は申請ください。

【税務係 内線111】

戦没者遺族の皆さま 第12回特別弔慰金のご案内

戦没者等の死亡当時のご遺族（子孫、兄弟姉妹、甥・姪など）で、一定の要件に該当する方のうち、先順位のご遺族お一人へ特別弔慰金を支給します。

※甥・姪などの場合は、戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

●基準日

令和7年4月1日

●支給内容

額面27万5千円
（5年償還の記名国債）

●請求期間

令和7年4月1日～

令和10年3月31日（3年間）

※請求期間を過ぎると特別弔慰金を受けることができなくなりますので、ご注意ください。

前回（第11回特別弔慰金）受給者の皆さまには、6月以降に案内を郵送いたします。



【健康福祉係 内線124】

2年に1度

はかりの定期検査を

農産物や食品のパック詰め、学校等において体重を測定するはかりなど、取引や証明に使用する「はかり」は2年に1度、定期検査が義務付けられています。



●検査日時

6月13日（金）
午前10時30分～正午まで
午後1時～午後3時まで

●場所 役場 除雪センター前

●持ち物

・はかり
（付着した粉や水分、ほこりなどを落とした状態のもの）
・定期検査手数料

●問合せ

県計量検定所 検定・検査課
電話0263（47）4006

【商工観光係 内線134】

特定医療費受給者証更新の

出張受付を中止

従来の健康保険証は、令和6年12月2日以降新たに発行されなくなり、マイナンバーカードの健康保険証利用（マイナ保険証）を基本とす

る仕組みに移行しています。

●出張受付の中止

マイナ保険証への移行に伴い、更新申請手続きが煩雑になり、個人情報の漏洩の恐れが懸念されます。そのため、令和7年度以降の市町村出張受付はすべて中止します。

ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

●更新手続き方法

受給者証の更新申請手続きは、北信保健所へ来所または郵送にてご提出ください。

●問合せ

北信保健所
電話0269（62）6311

広報きじま平4月号

お詫びと訂正

広報きじま平4月号7ページ記載の「小・中学校の人事異動」につきまして、名前の表記に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

●木島平小学校 転入

【誤】 教諭 三井 泰幸

【正】 教諭 三井 康幸

【政策情報係 内線114】

戸籍にフリガナが

記載されます

戸籍法の改正により、戸籍の記載事項に氏名のフリガナが追加されます。

●フリガナの確認

村では、フリガナを正しく記載するため、村に本籍のある方へ「戸籍フリガナ確認通知書」を8月に発送する予定です。確認にご協力をお願いします。

なお、戸籍にフリガナが追加されるのは令和8年5月26日からです。

詳しくは広報8月号でお知らせします。

【生活環境係 内線122】

山菜採りでの遭難に注意を

昨年、県内では、山菜採り中に8件の遭難が発生し、死者3人を含む8人が遭難しました。山菜採りに行かれる際は次の点に注意しましょう。

- 入山場所と予定を家族などに伝えましょう。
- 携帯電話を持って行きましょう。
- クマなどの野生動物に注意しましょう。
- 急斜面での滑落に注意しましょう。
- 単独での入山は避け、複数人で行動しましょう。

●問合せ

警察本部山岳安全対策課
電話026（233）0110



もったいない情報

もったいない情報とは、家庭で不要になった日用品などを、村民の方同士で譲り合いをさせていただく仕組みです。

譲ってください

- ・マージャンセット
- ・マメトラ（農機具）

譲りたい、譲ってほしい品物がある方は、ご連絡ください。掲載から3か月以上経過したものはふう太ネットでご確認ください。

【生活環境係 内線123】

学生もOK 投票立会人募集

皆さんに選挙へ関心を持っていただき、選挙をより身近に感じていただけるよう投票所の投票立会人に登録される方を募集します。

【投票立会人とは】

投票所で実際に投票に立ち会うことで、選挙が公正確実に行われているかどうか確認をする人のことです。



◎資格・条件

村の選挙人名簿に登録され（今後登録予定の方も含む）、18歳以上の選挙権のある方（高校生も含まれます）。

◎立会時間（国・県の選挙の場合）

- ・期日前投票所
午前8時30分～午後8時
- ・当日投票所
午前7時～午後7時

※時間内で一日または半日単位を目安に従事していただきます。

◎報酬

- ・期日前投票所 9600円/日
 - ・当日投票所 1万9000円/日
- ※この額を上限とし、従事時間に応じた額を支給します。

【選挙管理委員会

内線106・170】

令和7年国勢調査 指導員募集

国勢調査は、国内に住むすべての人と世帯を対象として、5年に1度行われる国の最も重要な統計調査です。人口・世帯数をはじめ、性別や年齢別、産業別などの人口構造や世帯構成、居住状況を明らかにし、今後の国の政策運営の基礎資料とするものです。



村では、この国勢調査の指導員を募集します。

◎業務の概要

調査員が世帯から回収した調査票の点検および審査

※事前に説明会を実施します。

◎任命期間

令和7年7月下旬～11月下旬

◎募集要件

- ・責任をもって事務を遂行できる方
- ・村内に住む25歳以上の方
- ・秘密の保護に関し信頼のおける方
- ・警察や選挙に直接関係のない方
- ・暴力団員その他反社会的勢力に該当しない方 など

◎報酬 約5万円～6万円

◎申込先

政策情報係まで申込みください。

【政策情報係 内線114】

姉妹都市盟約40周年記念事業 調布国際音楽祭 ツアー参加者募集

今年、村と調布市が姉妹都市盟約を結んで40周年です。音楽祭のほか、深大寺などの市内観光も併せて行います。皆様のご参加をお待ちしています。

◎日時

6月22日（日）～23日（月）

◎参加費 1万8千円

（鑑賞代金、食事3食（1日目昼食、2日目朝食・昼食）、宿泊費、保険料等含む）

※1日目の夕食は各自でご負担ください。

※当日お支払いいただきます。また、後日、村より3千円分の宿泊費助成があります。

◎定員 15名（先着順）

◎交通手段 貸切観光バス

◎申込方法

政策情報係へ電話にてお申込みください。「名前」「住所」「当日連絡が付き電話番号」「生年月日」をお伝えください。

◎申込締切 5月30日（金）

【政策情報係 内線113】



◎行程

○1日目

- ・役場集合（午前7時30分）
- ・深大寺にて昼食および自由散策
- ・調布国際音楽祭 公演
- ・ホテルチェックイン（午後4時30分）
- ・自由時間

○2日目

- ・サントリー天然水ガイドツアー
- ・サントリー施設見学
- ・長寿村権六にて昼食
- ・役場到着（午後4時30分）

※道路状況等により時間が変更となる場合があります。

6/22・23

乳がん検診・子宮がん検診を受診しましょう

乳がんは女性がかかるがんの中で最も多いものであり、2020年のデータでは、生涯に乳がんにかかる女性は9人に1人と推定されています。

子宮頸がんの罹患数は、20代後半から増え40代がピークになります。若い女性に目立つがんです。

乳がんも子宮頸がんも早期には自覚症状がほとんどありませんが、早期治療による治癒率は大変高くなっています。早期で見つければ、がんは決して怖い病気ではありません。定期的に検診を受けましょう。

乳がん検診（超音波検査に限る）の 検診費用の一部補助

40～74歳の方でマンモグラフィ検診を受けた翌年に、個人で医療機関の超音波検査を受診した場合に、1,000円の補助をします。詳しくは健康福祉係へお問合せください。

※子宮がん検診（施設検診）以外は、保健センターでの健診となります。

【健康福祉係 内線125】

■乳がん検診（超音波）

日程	6月5日（木）、27日（金）
受付時間	指定時間内（予約制）
対象年齢	30歳～39歳、75歳以上

■乳がん検診（マンモグラフィ）

日程	6月18日（水）、20日（金）、25日（水）
受付時間	指定時間内（予約制）
対象者	上木島地区、往郷地区（南鴨・高石・庚地区を除く）、今年度クーポン対象者
対象年齢	40歳～74歳

■子宮がん検診（集団検診）

日程	6月6日（金）、24日（火）、30日（月）
受付時間	午後1時～午後2時
対象年齢	20歳以上

■子宮がん検診（施設検診）

日程	7月～10月
医療機関	飯山赤十字病院、北信総合病院、すずきレディースクリニック、保倉産婦人科医院（みゆき会健診センターは対象外です。）
対象年齢	20歳以上
その他	申込みされた方には、後日、必要書類をお送りします。

■災害にかかわる
民生委員・児童委員活動
村が進めている「避難行動要支援者名簿」の調査を行い、災害時に自力での避難が困難な人の把握に努めています。また、区や自主防災組織と連携して、支援のための体制づくりに取り組んでいます。

民生委員・児童委員は、地域の皆さんのさまざまな相談に応じ、皆さんの抱える問題や要望を把握し、福祉サービスの紹介やサービスを利用してもらうための支援を行う、民生委員法に基づき厚生労働大臣によって委嘱されたボランティアです。
現在、村では地区担当委員18人と、子どもや子育て家庭に関する支援を専門に行う主任児童委員2人の計20人の委員が活動しています。困り事や心配事があるときは、ぜひ声を掛けてください。

5月12日は民生委員・児童委員の日
「存じですか？」
「民生委員」
「児童委員」



村社協の安心買い物ツアーで、買い物支援ボランティアの活動なども行っています。

- 地域を見守り、つなぎ、支える
相談内容に応じて必要な支援が受けられるよう、行政や専門機関へつなぐ「住民と行政・専門機関とのパイプ役」を担っています。
- 【相談できること】
- 生活・健康に関すること
生活困窮や健康・医療など
- 子育てに関すること
子育ての悩みや児童虐待に関することなど
- 福祉に関すること
介護サービスなどの福祉サービス・情報提供など
- 安心してご相談ください
守秘義務があり、相談内容の秘密はしっかりと守られます。

古着・古布は大切な資源です

【生活環境係 内線123】



衣類は「もえるごみ」に出すこともできますが、「古着回収」に出すことで国内外で「再利用」「リサイクル」され、ごみの資源化につながります。

村では、家庭で不要になった古着および古布を無料で回収します。この機会にご自宅に眠っている衣類を整理して、回収にご協力をお願いします。

●回収日時

6月8日(日) 午前9時～正午

●回収場所

休日エコプラザステーション
(木島平浄化センター敷地内)

●出し方

- ・時間内に回収場所へお持ちください。
- ・透明または半透明の袋に入れ、口をしっかりしばって、記名のうえ出してください。



●回収できるもの

※きれいにした状態のものに限る

・「衣類」

・「布類」は布団など「わた」を使用した製品以外のもの

・カーペットやマット類以外の布類

●回収できないもの

- ・濡れたもの
- ・汚れたもの
- ・針またはピンのついているもの
- ・長靴やブーツ など

「おひさまリユース」

同時開催

不要になったベビー・子ども服や、小・中学の運動着などの衣類の回収も行います。ぜひご提供ください。

※洗濯をしていない、汚れやシミが付着しているものは回収できません。

※小・中学校の運動着は、多少の破れや生地の傷みなどがあるものでも構いません。

エコパーク寒川フェアあため

「リサイクルフェア 2025」

エコパーク寒川では、ごみの発生を減らす「Reduce (リデュース)」と、繰り返し使う「Reuse (リユース)」、資源として再利用する「Recycle (リサイクル)」の3つの「R」をテーマとしたイベントを開催します。

●日時 6月15日(日) 午前10時～正午

●会場 エコパーク寒川

(飯山市大字照岡 2600 番地 1)

●内容

- ・リサイクル区分や焼却処理を学ぶための施設見学
- ・リサイクル商品の展示
- ・エコバックの作成
- ・廃油石鹸作り など

※竹の子汁の振る舞い、山菜類等の販売は行いません。

【生活環境係 内線123】



古紙の売却単価アップ



村で回収した古紙類は、事業者へ引渡し、売却をしています。令和7年度は古紙類の売却単価が上がりました。引き続き、適正な分別にご協力をお願いします。

●古紙売却単価(前年度比)

- ・新聞 26円/kg (12円増)
- ・雑誌、その他の紙 16円/kg (4円増)
- ・段ボール 16円/kg (3円増)
- ・紙パック 6円/kg (4円減)

古紙類を分別することで、もえるごみを削減することができ、売却代金は村の財源としてごみ処理費用等に活用されます。

(参考) 令和6年度の古紙売却代金

101万1,967円

【生活環境係 内線123】

きじま平っ子ホット情報

保育園、小学校、中学校で、すくすくと育っている村の子どもたちの授業や取組み、行事の様子を紹介しています。

【子育て支援係 内線162】

保育園

はじめての 集団行動

4月2日、入園式が行われ、新しく保育園に入った子どもと昨年度の途中で入った子どもたちが出席しました。和やかな雰囲気の入園式となりました。

写真は0歳児クラス（ひよこ組）のひと時です。はじめての集団生活で、上のクラスのお兄さんお姉さんに遊んでもらったり、先生たちに抱っこやおんぶをしてもらったりしながら、徐々に保育園に慣れてきています。まだあちこちで泣き声も聞こえてきますが、それ以上に子どもたちの楽しそうに遊んでいる声が響き渡っています。



小学校

下校訓練・ 登下校班会



新年度のスタートにあたり、児童が安全に登下校するため、4月10日に下校訓練、11日には登下校班会が行われました。

新1年生が加わった班では、上級生が迎えに行ったり、班の約束などを一生懸命話したりと大変な面もありますが、これもまた上級生としての責任と役割を自覚するために必要なことです。

下校訓練では、地区ごとに担当の先生と一緒に歩き、「子どもを守る安心の家」の場所を確認しました。

中学校

1年生を 迎える会

4月7日、生徒会主催による1年生を迎える会が行われました。生徒会入会式では、新入生に生徒会長からの歓迎の言葉や、体育委員会からのエールが送られました。新入生代表挨拶として畔上紗奈さんがあいさつをしました。

生活オリエンテーションでは、生徒会長から新入生に向けて「少しずつ中学校生活に慣れて、楽しく充実した毎日を送りましょう。困ったことがあったら2年生や3年生に聞いてください」との言葉が送られました。



たばこによる健康への影響を知っていますか

毎年5月31日は世界禁煙デーです。

そこで今回は、たばこによる健康への影響についてお伝えします。

たばこの三大有害物質

①ニコチン

依存症にさせる作用があります。血管を収縮させ、血液の流れを悪くする作用もあり、動脈硬化を促進させます。

②タール

たばこのヤニの成分で、発がん性物質や発がんを促進する物質が数十種類以上含まれています。

③一酸化炭素

酸素を運ぶ機能を阻害し、酸素不足を引き起こします。動脈硬化を促進させます。

たばこによる健康被害

- ・ たばこを吸う人の死亡率は吸わない人より高い
→たばこを吸うことで寿命が8～10年短くなると言われています。
- ・ 肺がんに限らず、喫煙はほとんどの部位のがんの原因
- ・ たばこの煙は周りの吸わない人にも影響を及ぼす(受動喫煙)
→受動喫煙による肺がんリスクは約1.3倍にもなると言われています。
- ・ 電子たばこは紙たばこに比べて健康影響が少ないかどうかは、まだ明らかになっていない(電子タバコも禁煙が必要)

吸いたくなったら「別の行動」をとりましょう

●深呼吸

●水や氷・カロリーゼロの炭酸飲料などを口にする

(冷たいものは刺激となり、気持ちを紛らわせてくれます)

●身体を動かす

●歯磨き

(口の中をきれいにすると、吸いたい気持ちが収まります)

●糖分の少ないガムや干し昆布などを噛む

たばこをやめるのに、遅すぎるということはありません。自分自身とご家族を守るためにも、この機会にぜひ禁煙をしましょう！



包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター

高齢者とそのご家族からの相談をいつでも受け付けています。

健康福祉係 内線 126・128 ★直通電話 0269 (82) 4771

基本チェックリストの結果をお知らせします

基本チェックリストを提出いただいた方に、保健師や看護師、管理栄養士が訪問などで結果をお返ししています。

【基本チェックリストとは】

75歳以上の方（介護保険認定者を除く）に、2月末からの各種検診とりまとめに合わせて回答していただきました。この基本チェックリストでは、近い将来介護が必要になる危険性がないかを確認することができます。ご自分の結果がお手元に届いたら、介護予防などの健康づくりに活かしていきましょう。村では、基本チェックリストの結果に基づき、介護予防教室のお誘いや訪問による健康相談を行っていますので、お含みおきください。

次回の「集まろう！通いの場 ピース」

6/4（水） お口を元気に！歯つらつ教室

講師：芳川歯科医院 歯科衛生士



こんにちは 保健補導員会です

デイサービスセンターで使う
布切りボランティアをしませんか？

●回収できるもの
綿製のもの（下着・Tシャツ、タオル、シーツ、トレーナーなど）
●使い古し、柔らかくなった布が適しています。
○多少、繊維の繊維が混じっていても肌触りがよく、吸水性のあるものなら利用できます。
○洗濯してある清潔な物を使用してください。

●布の大きさ

148mm×210mm
(A5サイズ)



古布の回収BOXは
若者センター2階入口に
設置してあります。

健康講演会のお知らせ

「“更年期”悩んでいませんか？
～これからの自分のためにできること～」

●日時 6月7日（土）午前9時30分～11時

●場所 役場2階会議室 ご参加お待ちしております♪

●回収できないもの

ボタン、ファスナー、大きなプリント、刺しゅうなど肌を傷つけてしまう恐れがあるもの

【保健補導員会事務局
(健康福祉係) 内線126】

ふるさと木島平を担う子どもたちを
地域総ぐるみで育てよう！

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置した学校のことです。

村では、平成26年に学校運営協議会を設置し、村民や保護者、社会教育委員などの委員により、年5回程度、学校運営などに関して協議をしています。

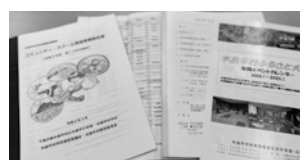
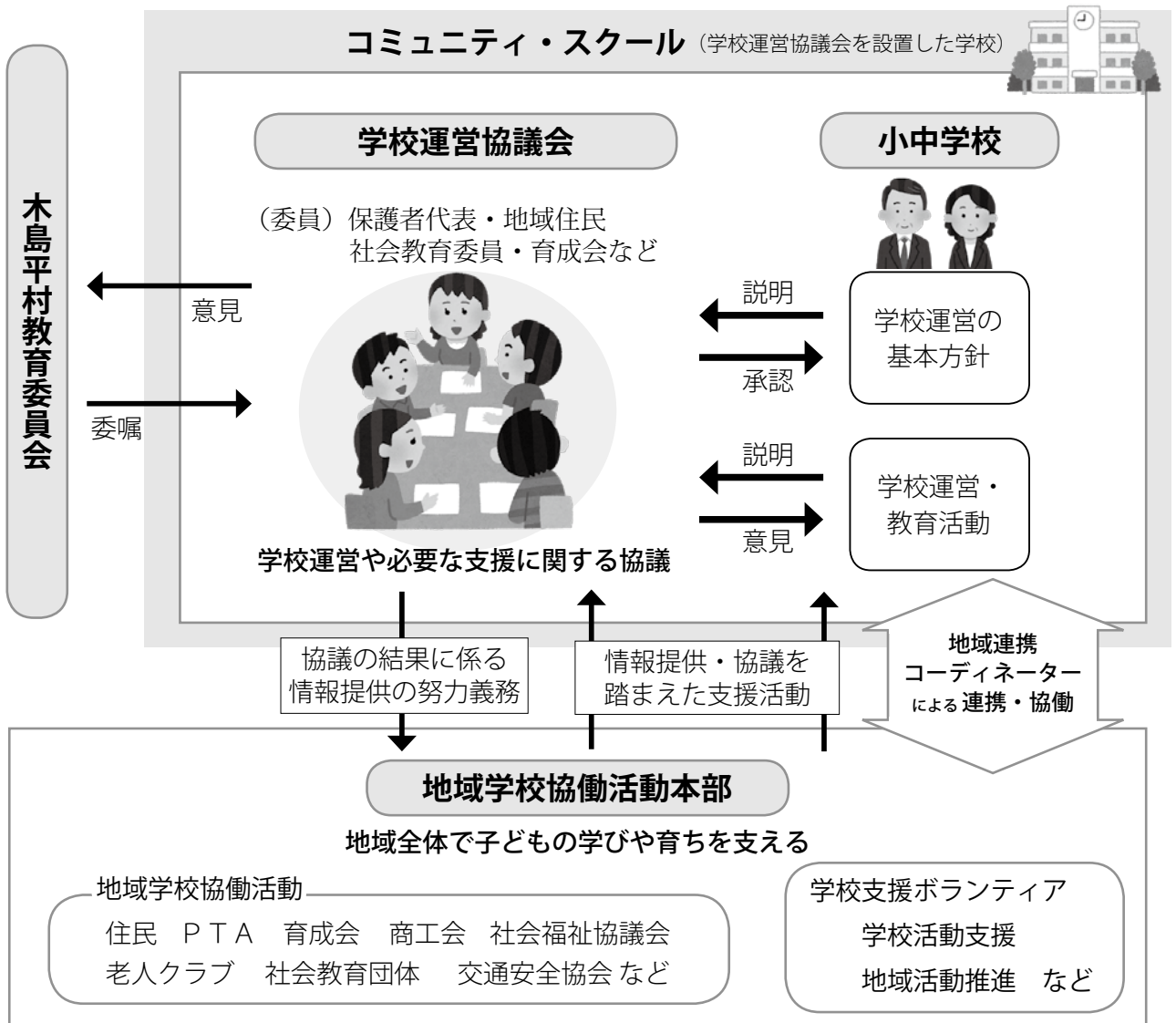
村の協議会は、他の地域に比べて層が厚いだけでなく、小学校や中学校への関りを通じてそれぞれの教育ビジョンを共有し、村総ぐるみの密な連携が特色です。地域と学校をつなぐ「地域連携コーディネートナー」が、横ぐしを刺した取組みも実現しています。

村民による地域総ぐるみの見守りおよび教育活動は、このコミュニティ・スクールの支援体制が大きく貢献しています。

【生涯学習係

電話0269 (82) 2041

■コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み





急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

保育園で春の火災予防運動

春の火災予防運動が4月18日、おひさま保育園で行われました。例年、園周辺を練り歩いて火災予防を呼びかけますが、今年はクマ出没の影響によりゆうぎ室で「僕らは街の消防隊」を歌い、「よい子の約束」を大きな声で発表しました。

子育ての出発点を応援

パパママ教室開催

パパママ教室が4月23日、保健センターで開かれました。3組の参加者は、助産師の佐藤志穂^{しほ}先生による妊娠中の過ごし方や沐浴のやり方について話を聞いた後、赤ちゃんの人形を使って実際に沐浴を体験しました。



「みどりの少年団」活動の一つ

農林生とシイタケの駒打ち

木島平小学校4年生によるシイタケの駒打ち体験が4月24日に行われました。児童たちは、農林生などに駒打ちの方法を教わりながら、ミズナラの木にシイタケの菌が詰まった種駒を打ち込みました。来年の秋ごろに生えるシイタケは、児童や職員が収穫して持ち帰ります。

道の駅の入口を花で彩る

ファームスの花壇へ植栽

5月1日、道の駅ファームス木島平にて小学2年生による花壇への植栽が行われました。児童たちは地域連携コーディネーターの滝沢良一^{よしかず}さんの指導のもと自分たちが育てた花を移植し、道の駅の花壇を色鮮やかに彩りました。



ふう太ネット木島平からのお知らせ

【政策情報係 内線114】



村では光ケーブルにより、テレビ放送・ふう太ネットの視聴・村内有線電話・宅内音声告知放送（定時放送・緊急放送）を提供しています。

また、この光回線を利用したインターネットも使えます。（プロバイダの申込が別途必要です。）

- ◇加入負担金 110,000円
（子育て・若年世帯は
55,000円）
- ◇情報使用料（月額）
2,200円

子育て世帯等の加入負担金を軽減

令和7年4月から、子育て世帯および若年世帯が新規に加入される場合、加入負担金が5万5千円になります。

加入負担金の分割払いができます

情報通信施設（ふう太ネット）加入負担金を**最大12回まで分割納付**することができます。毎月の支払金額も自由に決めることができ、口座振替にすることもできます。
（支払例）月々1万円で11回払い など

- インターネットを利用する場合はプロバイダ料が別途かかります。
- ◇プロバイダ料（月額）
（接続会社：JANIS）
 - ・1Gコース 5,060円
 - ・100Mコース 4,400円
 - ・30Mコース 4,180円
 - ・10Mコース 3,190円（料金はすべて税込）

【光ケーブルに届く前に、樹木の剪定・伐採にご協力ください】

村には、情報通信施設用の光ケーブル網があります。この光ケーブルは電力線や電話線と違い、特殊で高価な機械でしか接続できず、設置には高い費用がかかります。

光ケーブルに限らず、電力線、電話線に樹木や生け垣が届きそうな場合は、早目に剪定・伐採をお願いします。突風や台風により、幹や枝などどこすれ、断線の原因となります。なお、電力線については作業に危険を伴う場合がありますので、次の連絡先へお問い合わせください。

- 電力線 中部電力パワーグリッド飯山営業所 電話 0120 (984) 389
- 電話線 NTT 東日本 電話（局番なしの）113
- 村光ケーブル 政策情報係 電話 0269 (82) 3111（内線114）



ちょうふ通信

深大寺元三大師像御開帳

交流推進員の水澤祐介です。

皆さんは、調布市内にある深大寺をご存じでしょうか。厄除けや縁結びにご利益のある場所、また、そば処として有名なお寺です。

木島平村とも関係が深く、毎年豊作を祈願し、境内で「お田植えの儀」、「稲刈りの儀」が執り行われ、収穫されたもみは縁結びのお守りにもなっています。

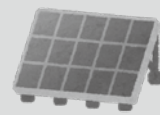
また、村の米焼酎「米一筋」や木島平産最高級米「村長の太鼓判」の題字は深大寺のご住職に書いていただいたものです。

そんな深大寺では、本来は50年に1度の本開帳のみ拝観できる秘仏「元三大師像」の御開帳が6月2日（月）まで行われています。元三大師像は実在した人物の肖像彫刻として国内最大であり、都指定有形文化財でもあります。

ぜひこの機会に、調布市まで足を運んでみてはいかがでしょうか。



自動水田除草ロボットの公開デモ



令和7年度協働のむらづくり支援金を活用したイベントが行われます。

【GPS 機能でほ場を自走する『ミズニゴール』の公開デモ】

労力を軽減した持続可能な方法として農作業を自動化する、信州発のベンチャー企業「ハタケホットケ」による「ミズニゴール」の公開デモを行います。

ミズニゴールは、事前に入力したほ場のGPSに従い自動で除草をします。1回のバッテリー充電で、4～5反の除草が可能です。(およそ1時間～1時間半)



●第1回デモ

・5月26日(月)午後2時30分～3時30分
・田植えの1週間前のほ場で、事前に設定したルートで自動走行の様子を見学します。

●第2回デモ

・6月7日(土)10時～正午
・稲苗の活着後、苗にダメージを与えず雑草の芽を除草の様子を見学します。
※両日とも、終了後には、バッテリーを使用せずに太陽光パネルから直接得たエネルギーで、機械についた泥を水路の水で洗い流すデモンストラレーションも行います。

●場所 市之割地区(あずまやと一般民家)

【問合せ・申込先】 NPO 法人太陽と水と緑のプロジェクト 田島 俊雄^{としお} 電話090(3914)0275

お子さんの修学を支援します 奨学金制度の紹介

●木島平村奨学資金貸付事業

村では、高校生以上の修学を支援するため、無利子で奨学資金の貸付を行っています。年度途中の申請も可能です。詳しくは、村公式ウェブサイトをご覧ください。

※貸付けを受けるのは修学するご本人です。保護者の方とあらかじめ相談してから申請してください。



●木島平村若者U・I・Jターナー等奨学金返還支援事業補助金

村に住みながら働いている方が、大学等の修学のために貸与を受けた奨学金を返還している場合に、その金額の一部を村が予算の範囲内で補助する事業です。

○補助額

- ・村内就労の方
対象経費の2分の1(上限15万円)
- ・村外就労の方
対象経費の3分の1(上限10万円)

※その前年1月～12月までに返還した奨学金が対象経費となります。

○申請期間

毎年1月4日～2月末日

※要件など詳しくは、村公式ウェブサイトをご覧ください。



【子育て支援係 内線162】

「ひとり親家庭養育費 専門法律相談」開設

養育費を受け取れずに困っていませんか。離婚後、養育費を受取ることができているひとり親の方や離婚を検討している婚姻中の親を対象として、弁護士による法律相談が行われます。

●日時

5月27日(火)
午後2時～午後3時
※1人につき30分、相談無料です。

●場所

長野県飯山庁舎
(飯山市静間1340-1)

●予約方法(事前予約制)

5月19日(月)までにお電話にてご予約ください。

●予約先・問合せ

北信福祉事務所
電話0269(62)3943

下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の
取組みや出来事を紹介します。

入学式



4月8日、春の訪れを感じさせる暖かな日差しのもと、令和7年度入学式が挙行されました。

保護者の方が見守る中、新1年生38名は校長先生から入学許可を受け、1年B組の小野澤心陽さんの堂々たる宣誓のもと、高校生活の第一歩を踏み出しました。

本校での学びを通じて、社会の一員として必要な資質を身につけ、成長してほしいと願っています。

今は真っ白なキャンバスに、皆さんがどんな未来を描いていくのか、とても楽しみです。

保護者、地域、職員が丸となって、充実した高校生活を送れるようサポートしていきたいと思えます。

新任式・始業式



4月7日、令和7年度新任式が行われ、今年度より赴任された早川清志校長を含めた5名の先生方を紹介しました。

始業式の校長講話では、最初にある架空の2人の人物像について語られました。語られた人物像だけでは悪印象に感じられる人物像が、実は正義のヒーロー、そして、好印象に感じられる人物像が実は悪の組織の構成員であるというユニークな例から、「視点を変えると違うものが見えてくることがある。さまざまな角度から物事を見よう。」と話がありました。

生徒は、相手のいいところを見て、多くの人とかわかって成長してほしいと願っています。

子牛の出荷



下高井農林高校では様々な産業動物を飼育しています。

昨年6月、長年飼育しているメスの黒毛和牛「みつこ」が出産をしました。産まれたオスの子牛は「和雄」と名付けられ、畜産部の生徒と教職員が中心となり飼育してきました。

4月10日、和雄がついに出荷されました。同日、JA全農長野県本部が主催する長野県中央家畜市場で競りにかけられ、最終的に43万2千円の価格が付きました。

下高井農林高校では、これからも動物の飼育活動を通じて、命の大切さや日本の農業のあり方について学んでいきます。

駐在所だより



田口警部補

木島平村駐在所
☎ 0269(82)4137

悪質商法の被害にあわないために

●もうけ話には気を付けよう

「簡単に稼ぐ方法がある。SNSではやっているよ。」

「あなただけの限定です。今やらないと損しますよ。」

○簡単に稼げるというもうけ話には注意してください。

○お金が返ってこなかったという話もあります。

●リフォーム詐欺に気を付けよう

悪質業者は、「点検だけなら無料」など、様々な甘い言葉や嘘を並べて、契約後に法外なリフォーム代金を請求します。

さらに悪質な業者になると、自分たちで屋根が上がって瓦や壁を壊して、「すぐに直さないといけない」と言って不安を煽ります。

○必要のないものはつきりと断りましょう。

○家の写真を定期的に撮影しておくことも効果的です。

地域おこし協力隊通信



村田 恵

問合せ 観光振興局
0269 (82) 2800

地域の日常は宝

地域おこし協力隊の村田です。木島平村に移住して4月で早1年を迎えました。1年間暮らしてみても改めて思ったことは、想像以上に暮らしやすい村だということです。

村内は自然環境が豊かで静かですが、10分ほど車を走らせると大型スーパーや農産物直売所などが多数あり、現状生活する上で困ることはほとんどありません。

また、季節の食材や、木々や草花、太陽の光や空の色、風や雪の薫りなど、日常のふとした瞬間にその季節や移り変わりを感ずることができ、村で暮らせて本当に良かったと感じています。

さて、2月末に取材で「内山乃栗の室入れ」に参加しました。「内



▲内山乃栗の室入れ風景

山乃栗」は酒造りの工程で雪に埋める「雪中貯蔵」を行うと聞いていましたが、実際にお酒を雪に埋めるといふ経験が初めてだったため、豪雪地帯だからこそ出来る取り組みが新鮮で面白かったです。お米の甘さが感じられるあの味は、お米や水本来の美味しさに加え、天然資源である雪を活用して、地域の人が知恵と手間ひまかけて育んできたものなのだと思えることができて、内山地区や内山乃栗に対する愛着も湧きました。地域の人の心には恒例行事の一つであっても、外から来た人にとっては貴重な経験となり、希少な体験コンテンツになり得ます。今後も地域の行事などに積極的に関わり、村の魅力を発掘・発信していきたいです。

春の農作業安全運動月間

安全に農作業を行いましょ

県内では、令和6年4月に2件の農作業死亡事故が発生しています。農作業事故は、特に高齢者が多く、トラクターなど農業機械によるものが多く発生しています。



乗用型農業機械を運転する際は、必ずシートベルト・ヘルメットを着用するほか、1人での作業はなるべく避け、休憩を十分にとって農作業安全に取組みましょう。

また、近年では野焼きによる農作業事故も多く発生しています。家族や仲間同士で互いに声を掛け合い、安全に農作業を行いましょ。



個人情報を読み出す
不審な電話に注意



自宅の固定電話に国の行政機関を名乗り「これから2時間後に通信できなくなる」という電話が非通知設定でかかってきた。突然通信できなくなることはないはずなので、明らかにおかしい。

【アドバイス】

- 行政機関や電話会社から、電話を停止することに関して、自動音声ガイダンスやSMS(ショートメッセージサービス)を使って連絡することは絶対にありません。すぐに電話を切りましょう。
- 非通知や知らない番号からの電話には普段から慎重になりましょう。個人情報は絶対に伝えないでください。
- 不安なときは、消費生活センター(消費者ホットライン188)や飯山警察署(0269(62)0110)にご相談ください。

【生活環境係 内線1211】

【農林係 内線131】

村税等の口座振替日は5月26日(月)です。
前日までに口座残高の確認をお願いします。

議会日程は5月21日の議会運営委員会で正式決定します。村公式ウェブサイトをご覧ください。

5月

5 木	4 水	3 火	2 月	1 日	31 土	30 金	29 木	28 水	27 火	26 月	25 日	24 土	23 金	22 木	21 水	20 火
議会6月定例会一般質問(5/6日)	心配ごと相談 9時~11時				木島平小学校運動会 8時45分~	議会6月定例会開会日		カヤの平高原安全祈願祭 11時~	中学校自主公開授業	農業委員会総会 18時~ 村税等口座振替日	休日エコプラザ 9時~11時45分		事業所エコプラザ 14時~14時30分			
			村税等納期限													

村税の納付をお忘れなく

令和7年4月から、村税の納め方を「単税方式」へ変更しました。

5月は、**軽自動車税**の納付月です。
納期限は**6月2日(月)**です。
お忘れのないようにお願いします。

【税務係 内線110】

ごみの処分量

燃える ごみ処分量	令和7年4月	令和6年4月	前年同月比
	66,790kg	73,590kg	91%
燃えない ごみ処分量	令和7年4月	令和6年4月	前年同月比
	4,680kg	6,480kg	72%

古紙の売払金額

令和7年4月

品目	重量	単価	金額(税込)
新聞	1,700kg	26.0円/kg	48,620円
雑誌	6,280kg	16.0円/kg	110,528円
段ボール	1,520kg	16.0円/kg	26,752円
紙パック	50kg	6.0円/kg	330円
合計			186,230円

◎毎月の友引は事前相談

お葬式の費用に関する漠然とした不安を抱く方は、多くいらっしゃいます。
専門のスタッフが、そういった不安を取り除くために事前相談を受け付けております。お気軽にご連絡ください。



(有)樋口造花店

☎ (0269) 62-2677



葬儀・お通夜・法要・お斎会場

セピアホール樋口

有料広告

人権かるた
くるしくないよ ここにぼくがいてあげる

20 金	19 木	18 水	17 火	16 月	15 日	14 土	13 金	12 木	11 水	10 火	9 月	8 日	7 土	6 金
	健康相談・介護相談 9時～11時 コミュニティ・スクール推進委員会 17時～	無料法律相談 13時30分～15時30分		民生児童委員協議会 14時～	村民スポーツフェスティバル リサイクルフェア2025 10時～正午 家庭の日	モリアゲ・シンポジウム 13時～ 広報配布日	議会6月定例会閉会日					古着・古布回収 9時～正午	健康講演会 9時30分～11時	第1回社会人権同和教育研修講座 19時～

すこやか子育てカレンダー

【5月20日(火)～6月19日(木)】

予防接種

- 受付：13:00～13:15
場所：保健センター
- B型肝炎・水痘：5月23日(金)
 - 日本脳炎1期初回1回目：6月11日(水)
 - 肺炎球菌・ロタウイルス：6月16日(月)

乳児整形検診

- 日にち：6月5日(木)
場所：保健センター
受付：13:15～13:30
対象：令和7年1～4月生うまれ



BCG 予防接種

- 日にち：5月29日(木)
場所：木島平村診療所
受付：11:30
対象：令和6年10月生
- 日にち：6月9日(月)
場所：木島平クリニック
受付：11:45～12:00
対象：令和6年11月生

おひさま広場

- 子育て中の保護者同士の交流・ふれあいの場として、おひさま保育園のプレイルームを開放します。
日時：月曜日～金曜日（保育園開所日）
9:00～11:30

おひさま教室

- 場所：おひさま保育園プレイルーム
- 5月20日(火) 9:45～
「園庭開放♪」
おひさま保育園の園庭で遊びましょう。
 - 5月27日(火) 9:45～
「かおり先生の食育教室」
おひさま保育園のメニューなどをもとにした離乳食を紹介します。
 - 6月3日(火) 9:45～
「保健師のお話を聞いてみよう!!」
お子さんの普段気になる様子などを気軽に相談ください。
 - 6月10日(火) 9:45～
「親子ふれあい遊び(運動)」
マットやトンネルなどを使って、親子で体を動かしましょう。
 - 6月17日(火) 9:45～
「園庭開放♪」

4月の出動件数（岳北消防本部）

火事招く あなたの過信と 無関心

市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急	市町村	火災	救助	救急
木島平村	0件	0件	16件	野尻温泉村	0件	0件	20件	その他	0件	0件	1件
飯山市	1	1	112	栄村	0	1	13	《合計》	1	2	162

令和7年3月定例会一般質問

3月6日、7日に行った一般質問では、7人の議員が質問しました。

また、傍聴者は延べ6人でした。「一般質問」は、各議員の質問や提案等により、執行機関の見解や考え方を明らかにするもので、大切な「政策論争の場」です。

なお、次ページからの一般質問の要旨は、質問者自身でまとめています。

一般質問の会議録は、各議員のページにあるQRコードからご覧いただけます。

1 山本 隆樹 （やまもと たかき）	①食料・農業・農村基本法への改正への取組みは ②認知症基本法の推進は
2 湯本 行浩 （ゆもと ゆきひろ） ※当日、体調不良により欠席	①木島平村の少子化問題について ②多様な産業が活力を生み出す ③実質公債費比率について
3 山浦 登 （やまうら のぼる）	①令和7年度政府予算案に対する評価と政治姿勢を質す ②令和7年度一般会計予算案について ③第7次総合振興計画について ④道の駅ファームス再整備計画について ⑤高齢者の一人暮らし支援について
4 江田 宏子 （えだ ひろこ）	①「ファームス木島平」の再整備について ②特色ある教育・子育て環境を前面に ③「魅力ある村づくり」と「村政運営」について
5 湯本 直木 （ゆもと なおき）	①議会一般質問の対応について ②村観光施設運営会社との向き合い方と村民への対応について ③農業経営の基盤安定化について ④木島平村教育振興基本計画前期（案）について ⑤信州型フリースクール認証制度への対応について
6 山崎 栄喜 （やまざき えいき）	①令和7年度予算について ②道の駅再整備計画について ③スキー場線の安全対策について
7 関 達夫 （せき たつお）	①集落の活動を支援する策を求める ②むらの事業を点検する ③村制70周年について
8 丸山 邦久 （まるやま くにひさ）	①少子化対策プロジェクトについて ②ファームス木島平の再整備計画について



議 会

No.271



自然劇場

次回定例会の予定（令和7年6月第2回）
※現時点の予定です。
・開会日 5月30日（金）
・一般質問 6月5日（木）～6日（金）
・閉会日 6月13日（金）

令和7年4月第2回臨時会 4月28日

上程された報告案件4件、承認案件9件、事件案件1件をすべて全会一致で承認・可決しました。主な議案は次のとおりです。

- ・小中学校タブレット購入契約 金額 1,777万6千円
相手方 富士電機ITソリューション株式会社長野支店

■全員協議会（4月28日）【村からの提出案件】

- ◎協議事項 ・本会議提出議案等の説明 ・地域防災計画の概要
- ◎報告事項 ・熊の被害対策 ・ファームス木島平再整備計画の経過と予定
・SBC 木島平リゾート(株)合併に伴う村の対応 ・地域おこし協力隊（観光振興局長候補）の採用 ・馬曲温泉の状況（シャワー設置と建物調査など）ほか

議会に対するご意見
をお聞かせください。

電話

☎0269(82)3111
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会
編集：議会だより編集委員会



←一般質問
会議録

「令和の米騒動」と 農業を取り巻く情勢の変化への対応は

山本 隆樹 議員

食料・農業・農村基本法の 改正への取組みは

質問

昨年、食料・農業・農村基本法が改正された。村の認識と取組みは。

また、現在、木島平の農業従事者の高齢化が問題になっているが、村の実態、対策は。

村長

同基本法は、世界的な気候変動による食料生産の不安定化、世界的な人口増加、国際情勢の不安定化などにより、国民の食料安全保障を柱として位置付けられている。

人口減少に伴う農業者の減少等が進む状況においても、安定して食料を供給するための体制づくりとして、農地の集積や集約化の推進、生産基盤の整備・保全、環境負荷の低減、経営の安定化等が挙げられている。

また、人口減少下における農村の地域コミュニティの維持を明確化し、協働活動の促進や関係人口の増加、中山間地域の振興などが具体的に位置づけられている。

農業従事者の高齢化や従事者の減少などに対応していくため、担い手となる新規就農者の確保や小規模農業者への支援、有害鳥獣対策、地域における農地の集積・集約化、基盤の整備など多様な施策に取り組んでいく。

産業課長

2020年の農林業センサスでは、65歳以上の従事者の割合で71・7%、75歳以上の従事者の割合は40・3%となっている。

高齢化に対する主な対策では、農業従事者の確保対策として、農業担い手育成支援事業を行う。

新たな担い手の確保対策として、就農前および就農期の初期的経費相当を交付する国の新規就農者育成総合対策事業と県・村の制度をあわせて行うことで、新規就農者や親元就農者を確保していく。今年度、各制度5人が対象となり、将来の担い手として期待されている。

質問

米価が見直され、経営に影響が出てくる。今まで生産調整等があり、

作付けの変更による助成金で経営所得の安定を促してきた。米の評価が高い地域経済状況の中、管轄地域の条件、木島平の条件に合わせた施策の策定は。

村長

ネギやズッキーニ、キュウリを始めとした畑作農家の担い手が育ってきている。ある程度の畑作転換なども進めていきながら、地域の実情を生かした政策が必要と考えている。

木島平村農業再生協議会では、令和7年産の生産量の目安を決定し、生産者の皆様に生産調整の取組みをお願いしている。近年の米価の状況などを更に注視し、村として再生産可能な、持続可能な農業に向けて取組みを進める。国の方針と違っても村の施策として進めていくことも考えていく必要があると感じている。

質問

「地域計画」は、人口減少や農業従事者の高齢化が進む中、担い手確保や農地利用の最適化をするねらいで、市町村に策定が義務付けられている。策定の時期は。

産業課長

中山間直接支払制度の集落を中心として策定を進めている地域計画は、担い手への農地の集積・集約を目的とし、将来的に誰がどの農地を担っていくのかを明確化する作業を進めており、3月中に予定している。耕作者の見える化・地図化を行い、どこを誰が耕作するかを確認しながら決めていくこととなる。

質問

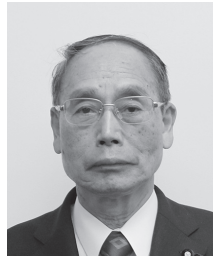
農業振興公社への更なる充実が求められるが。

産業課長

小規模農家や高齢農家の負担軽減として、作業受託や機械のレンタル事業は引き続きお願いしていく。再整備する道の駅等への出荷体制と生産会員の拡大のための支援も重要と考え、令和7年度新たに、集落支援制度を活用した直売所等への集出荷支援を行う体制づくりも予定。

認知症基本法の推進(OSN)

- このほか、次の質問をしました。
- 急速な高齢化で認知症は、いまや誰もがなり得る。村の現状は
- 「新しい認知症観」の普及
- 地域で安心できる暮らし
- 当事者の意思尊重
- 新たな知見や技術の活用
- 地域の実情や特性を生かした取組み



←一般質問
会議録

村民の要望や意見を

いかに村政に反映させるか

山浦 登 議員

政府予算案の評価と政治姿勢は

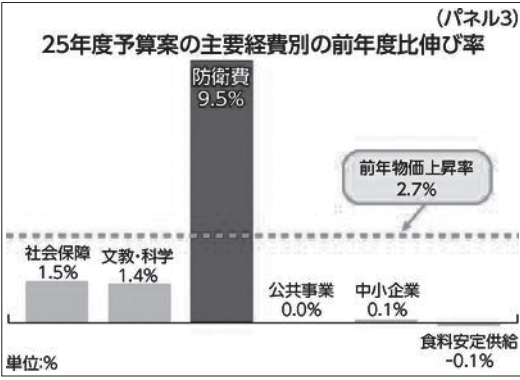
国の予算は、村の予算、財政、村民の暮らしに大きく関わりを持っている。令和7年度政府予算案をどのように評価するか。

村長

地方交付税や地方創生関連の予算が十分とは言えないまでも、増額されたことは評価できる。

防衛費GDP比1%を超え、2%に

22年度からわずか3年間で3兆3000億円も増加している。防衛費の増額方針をどのように考えるか。



防衛費が突出し、他の科目は前年度物価上昇率をいずれも下回り実質的に前年度より減額となっている。

村長

大前提となるのは、やはり平和。単に平和を望んでいるというだけではその平和を守れない。戦争を起こすための費用ではない。むしろ戦争に巻き込まれない、戦争を起こさない、自分の国は自分で守っていくための防衛費であるべきである。

一般会計予算案について

村民の要望を取り上げ、学校給食費無償化、18歳未満医療費無料化を実施することは評価したい。

財政調整基金が年々減少している中で、公共施設等総合管理計画の高額な予算捻出をどのように考えるか。

総務課長

公共施設の維持管理更新は、公共施設基金を充当し、国・県の補助金、地方債等を想定。今後の少子高齢化、人口減少および財政状況等を確認しながら、総合管理計画をそのまま進めるのではなく、将来動向を確認検討しながら適正な維持管理に努めていきたい。

第7次総合振興計画を どのように理解を得て進めるか

計画の中の「第3期木島平村総合

戦略」では、令和7年から4年間の出生数の目標を1年平均21人として、人口目標を22年3560人、42年2910人と設定している。6年度出生数は6人と一桁であり、大きな反響があった。目標と大きな乖離があるが。

村長

現状を見た目標より、村の将来を見据えた目標設定が必要と考える。

今後、村民の皆様にも参加いただき、また検証しながら必要な計画変更も視野に入れて進めていく。

総務課長

この計画のKGI（重要目標達成指標）として定めたもの。出生数は、村全体の目標人口達成のために必要な目標と位置づけている。年度ごとに見直しながら、今後も人口減少対策、少子化対策を強力に進める必要がある。

道の駅整備計画について

道の駅支援機構による運営改善計画はどう生かし、今回の再整備計画にどう取り入れるか。

産業企画室長

参考にした部分は、市場調査結果と現状とのギャップを埋めるための方策。市場調査結果は、潜在的な需要予測として、1億5000万円から2億円が示され、3年目の売上高を1億5000万円と設定している。

ギャップを埋める方策は、動線の確保や、米どころの道の駅として、魅力を十分に楽しむことができることなどを取り入れている。

より丁寧な説明と理解を得る努力を

説明会が2回のみであれば、その後パブリックコメントとともに、アンケート実施の強い要望が出ている。

村長

現時点では、3月に2回の予定だが、今後、事業が具体化するにつれて、説明会等が必要と考える。

産業企画室長

現時点、アンケートは考えていない。

冬季間、高齢者のための 集合住宅を提供できないか

村長

高齢者の一時居住施設として、福寿苑を活用し運営を図ってきた経緯がある。

民生課長

現段階では、必要に応じて福祉サービスを活用しながら、自宅で過ごせる援助を行っていく。

現状は、施設、スタッフの確保、利用料の状況等もあり、すぐに対応するのは困難である。



←一般質問
会議録

ナンバーワン×オンラインの魅力で 「選ばれる木島平」に!!

江田 宏子 議員

「道の駅ファームス木島平」 再整備の必要性と村の構想(案)は

村長

- ◆再整備は「村の魅力発信や賑わいの拠点」として必要。老朽化により、安全面からも現状維持はできない。
 - ◆導入予定の機能は農産物販売やイベント、子供向け機能の強化等で、多くの村民が関わる賑わいの場に、また、コワーキングスペース(※)やチャレンジショップ(※)を設け、関係人口拡大や産業創出にもつなげたいと考えている。
 - (※)仕事や学習等で利用できる場所。リモートワーク等での利用も多い。
 - (※)起業希望の事業者等が店舗等をもつ前に、お試して挑戦できるスペース。
- 産業企画室長**
- ◆整備概要(案)はそば処など、現店舗側の建物を残し、老朽化著しいマルシェホール側を解体、小規模な建物を新たな配置で新築予定。
 - ◆スケジュール(案)は
 - ・今年度 指定管理候補者選定(公募)
 - ・令和8年度 設計
 - ・令和9～10年度 工事
 - ・(工事中、現店舗休業の可能性大)
 - ・令和10年秋の開業をめざす

- ◆指定管理者が見つからない場合は条件見直し等で、再公募を検討。
- ◆既存の「加工機器」の扱いは指定管理候補者と精査し、対応を整理する。

質問

説明会で示す案の「位置づけ」と反対意見が多い場合の対応等は。

村長

- ◆提示する案はたたき台であり、意見を聞きながら具体化していく。
- ◆再整備を行わない場合 危険な部分、または全体の解体撤去をする。

産業企画室長

◆反対意見が多い場合 解体撤去も含めて再検討。

教育や子育て環境の 「特色」「独自性」のアピールを

質問

村が前面に打ち出したい「特色ある教育・子育て政策」は。

教育長

- ◆一番の特色は東京大学大学院との連携による「児童・生徒主体の探求と協働の授業づくり・学校づくり」。
- ◆特色ある取組みは 小学校では「全校参加の米作り」「八丈島の体験

学習「2泊3日の修学旅行」、中学校では「未来塾」「ルクセンブルクの国際交流」など。

◆今後は「子ども家庭センター」の設置、「子ども・子育て支援条例」の制定、「平和教育の導入と広島訪問」「大学との教育連携の強化」などを予定。

質問

県が進める「ウェルビーイング実践校」制度への応募と考えは。

人間力・生き抜く力をつけるための取組みは。

教育長

村の教育ビジョンは既に「ウェルビーイング」(身体的・精神的・社会的に良好な状態)の趣旨を満たしており、応募の必要性は低いと判断。小中合同職員会では次の4つのプロジェクト(以下P)を発足。

- ・木島平の魅力発見P
- ・小中9年間の体験学習を系統化
- ・未来をつくる授業の構築P
- ・子供の学びや学力向上を検証
- ・誰もが学びやすい学校P
- ・居場所づくりと学びの保障
- ・子供中心の学校支援
- ・子供たちのための改善P
- ・学校施設の環境を検証

質問

教育分野での「地域おこし協力隊」「地域活性化起業者」等の導入は。(例：授業の1T化のサポート、児童クラブスタッフ、アウトドア活動やプレーパークの企画など)

子育て支援課長

定着や連携に課題もあるため、慎重に検討していく。

質問

ケヤキの森公園の「川遊びの環境整備」「見守り体制」「遊び場(杉林中)構想」への取組みは。

子育て支援課長

- ◆河床整備は既に北信建設事務所完了し、春作業は不要と考えている。
- ◆見守り体制は 学校運営協議会等で協議予定。
- ◆遊び場構想は 土地所有の整理を踏まえ、今後の検討課題として、学校運営協議会でも共有中。

魅力ある村づくりと村政運営を

質問

村づくりで大切にしていることやアピールを強化したいポイントは。

村長

「住んで良かった」と思う村民を増やすことが一番大事。米や木島平での子育ての魅力をしつかりアピールしたい。

ほか「国・県との連携」や「財源確保」の取組み状況について質問。



←一般質問
会議録



目的や目的意識を明確にして業務の遂行を

湯本 直木 議員

議会一般質問の対応について

質問

過去6回の一般質問の答弁について「検討します」などの先送りや棚上げした内容の答弁が多く見受けられるが、回答責任者の意識を変えていただくように、任命権者としての村長の見解は。

村長

「検討します」の表現は、再質問以降で回答する場面が多いと認識している。

今後は、検討結果や状況等の報告について迅速な対応に努めていきたい。また、「できる」「できない」「検討継続」など庁議(課長会議)で諮って迅速な対応をするよう促したい。

村観光施設運営会社との向き合い方と村民への対応について

質問

村長は常々「木島平村は観光と農業の村だ」と発言しているが、現状はどうか。村民の立場に立った発言、村民目線での発言とはまったく裏腹で、不誠実ともとれる対応として、民法210条「囲繞地(いによち)通行権」について伺う。

現在、スキー場敷地に隣接して囲繞地(袋地)の状態になっている場所に住んでいる村民や事業者がいることについての見解は。

産業課長

囲繞地通行権の把握の状況と対応については、2月上旬に関係者と、現状と今後の対応について説明した。契約の中でも、従前の立入権などは制約を課さないことになっている。

しかし、今回の要望を受け、運営事業者とも協議をし、改めて文章化し同意する文書を交わす了承を得て、手続きを進めていく。

質問

早く契約が進むという理解で良いか。

産業課長

現在、囲繞地の状況にある方が複数いる。村が仲介に入り、権利があること、権利が守られることを、明文化していくことを説明しながら進めていきたい。

農業経営の基盤安定について

質問

農業関係の支援事業を複数展開しているが、更に農業経営の安定化を図り、農家の栽培意欲向上や農作地

の維持確保を図り、更なる農業施策の推進のために、近年頻発している異常気象や自然災害等での農家の収入減に対応するための施策が早急に必要な考えが。

産業課長

自然災害同様に、農業者の経営努力では避けられないリスクから、農業収入の減収を保障できる「収入保険制度」があるが、これは果樹、野菜など天候に左右されやすい作物を栽培している方のメリットが大きい制度と認識している。木島平村は水稲、畑作の作型であるため、今後農業者の意見を聞きながら具体的に検討していきたい。

木島平村教育振興基本計画前期(案)について

質問

令和7年4月策定予定の「木島平村教育振興基本計画前期(案)」の中に、「木島平型教育の推進」について7項目挙げられているが、これを実現するための具体的な施策や実施計画は。

教育長

すでに6年度の教育活動に取り組んでいるものもあり、7年度の

学校運営や教育内容、学校行事等に位置づけられるものは位置づけて計画をしている。

質問

7項目すべてについて聞きたいが、1番目の「他者との共同による『主体的・対話的で深い学び』で、確かな学力と自律性を育む木島平型教育の充実」の内容は。

教育長

東京大学との連携協定の中で進めている「探究と協同の学び」が、主体的で対話的で深い学びと理解している。そのことを通して確かな学力の自律性を育んでいくということを継続してやっている。

信州型フリースクール認証制度への対応について

質問

県から「信州型フリースクール※認証制度」への対応を求められているが、村の対応は。

教育長

県からは具体的な指示はきていない。

現在、岳北地域では「NPO法人ぱーむぼいす」が唯一認証を得ているが、本村の小中学生が利用している報告は受けていない。

※フリースクールとは…

主に不登校の子どもたちを受け入れる教育機関。公的な学校ではなく、目的により規模や形態は様々。



←一般質問
会議録

膨れる村の予算。財政は大丈夫か？

山崎 栄喜 議員

村の予算は膨れているが大丈夫か

質問

令和7年度一般会計予算は、昨年度より4億7638万円、12・8%増加している。その要因は。

総務課長

会計年度任用職員の人件費、物価高騰に伴う費用、エコパーク寒川の大規模改修負担金、村営住宅建設事業費等の増額が主な要因。

質問

財政調整基金が、昨年11月に提示された額より4053万円少なくなっている。その要因は。

総務課長

令和6年度補正予算の財源に充当した。

質問

少子化対策は、結婚対策、若い世代の働く場所の確保、遠隔地通勤助成、他地区から若い世代が移住したくなる対策も必要。

村長

若者住宅、新規就農、創業支援、事業承継支援策などを網羅的に取り組む。

質問

観光ビジョン策定業務委託料が計上されているが、スキー場、馬曲温泉など主要な観光施設を民営化した中で、「ビジョン策定のねらい」と「業者に委託する理由」は。

産業課長

村全体を資源として捉え、事業者地域の人、関係する組織全体で目標を共有し、それぞれの役割をつくり、一体感を持って取り組む必要があり、そのための指針となるビジョンを策定する。

観光事業は専門性の高い事業であり、知見や経験の豊富な事業者を想定し、作成の手法やアドバイスをいただく。

質問

予算が年々膨れている。事業の選択と集中が大事。後々に困らない基金の確保ができるのか。

村長

将来、困るような状況にならないようにしていく。

質問

実施計画にない道の駅再整備事業費、開業後の指定管理費のほか、

広域連合分担金なども増額になる。財政計画では、4年後の財政調整基金の見込額はどのくらいと推測されるか。

総務課長

今の計画（1200万円）より3億円程度増える。

道の駅は成功するか 村の負担額は

質問

潜在的な需要予測として、1億5000万円から2億円というが、昨年1年間の道の駅と食彩市場たる川を合わせた売上額は7880万円。これで事業が成功するか。

産業企画室長

リニューアル後の3年目の売上高1億5000万円を達成できる可能性はあると考えている。

質問

過去の質問で、収益事業に関わる赤字補填、駅長・事務員の経費を村から支出しないと答弁されたが、その方針が変わらないか。

産業企画室長

変わりはない。

質問

再整備に関する運営事業者が納める納付金はいくらか。

産業企画室長

収益施設の建設に要した村の実負担額を耐用年数で割って得た額を基本とする。現時点、収益施設と公益施設ごとの詳細な建設事業費までは把握していないため、具体的な額は示せない。

質問

再整備に要する村の実質的な負担額はいくらになるか。

産業企画室長

現時点の総事業費は約6億2700万円であり、納付金を考慮しない場合、補助金と過疎債の交付税措置分を除いた村の負担額は2億円弱を見込んでいます。

質問

施設完成後の指定管理費の額は。

産業企画室長

現時点では具体的な額は示すことができない。

このほか、2月22日に、スキー場線の数か所で発生した事故（計12台の車が追突、2時間以上通行できなかった）に関して、スキー場線の安全対策について質問しました。



←一般質問
会議録

各集落に元氣の出る支援を求める

関 達夫 議員

集落への行政交付金を増やさないか

質問

各集落は、高齢化、少子化、人口減少で運営するに厳しくなっている。共同活動するにも人出不足で、村の事業の一部をこなすにも大変である。

①区は環境整備などの共同作業での事故に備え、傷害保険、賠償保険に加入しているが、保険掛金への補助は。

②分館の耐震化の進捗状況は、火災共済の加入は充分か。地震保障を加えると掛金が多額となる。再建するにも村の支援は3割が限度。共済掛金補助の方が良案では。

③寄付募金、学校支援金、後援会費など区費で一括支払いを行う区は多い。目的額は達成できるが、募金意識が希薄化する。区任せのあり様は検討に値する。役場の仕事ではないが、区長に依頼するには、各団体に事業の主旨を啓発させるべき。

④消防団の重要性は言うまでもなく、活動には感謝している。ホースなどの装備品の3割は区の負担。

軽減できないか。

村長

①共同作業など地域の活動は安全に行っていた。掛金の補助については考えたい。

総務課長

②耐震工事は4件、新築は5件。今後を含めると13地区になる。各区の保険加入内容は把握していない。地震保険等の掛金の補助は考えていない。

③寄付金、募金は善意、任意である。行政が過度に関われないが、取扱い方法等でご意見があれば、各団体につなげていきたい。

④令和8年度に向け、補助率改善を検討していきたい。

交通安全共済の全村加入は必要か

質問

昭和43年、交通戦争と言われた頃、主に交通弱者の子ども、高齢者の被害事故に備えるとして、交通災害共済が発足した。加入は任意だが、村は、昨年から全村民公費加入とした。少額な掛金の収受が煩雑で、手数料がかかり、各区での対応は大変

だったが、手間はなくなった。

加入に個人の選択肢がなく、民営を圧迫することにならないか。強制保険での対応、個人加入の保険・共済で十分では。

村長

区の役員にお願いしてきたが、その事務を解消し、村民の皆さんにこの制度で安心を得ていただきたい。生活保障する制度ではなく、あくまでも見舞金の制度である。今後もこの事業は継続して行う。

ルクセンブルク交流事業の見直しを

質問

①ルクセンブルク大公国との中学生の交流事業は20年続いているが、村民の認知度、事業の評価は。

②渡航にあたり、旅行会社任せでいいの。生徒以外の参加者数は。

③すでに100人超が参加し、上級の学びを終え、活躍されていると信じている。その方々に事業への協賛金、寄付をお願いし、発展に寄与していただけたらどうか。

子育て支援課長

①参加者が報告を提出し、全校生徒

の前で文化の違いや、感じ取った所感を報告している。個々の交流を継続している方もいる。学校広報で知らせている。

②学校のA I Tと現地の担当者で詳細を協議して決めている。海外旅行であるため、旅行代理店に安全対応を依頼している。生徒以外は3人。

③今年は、負担金を増額する予定。協賛金で賄うところもあるが、国際交流基金の活用などを調査し、財源確保に努めたい。

先人の苦勞を忘れない

質問

村制施行70周年、調布市との姉妹都市盟約40周年となる。予算計上してある計画を伺う。

村長

それぞれ節目の年である。先住の皆さんの苦勞や努力があったからこそその節目。今後の村の発展・繁栄、調布市との交流の益々の推進を図っていく大事な機会と位置付けている。

総務課長

村制施行70周年事業では、10月19日に記念式典を開催し、桐朋学園の演奏も行う。

また、60周年でも行ったが、各地区の集合写真の撮影をお願いしている。



←一般質問
会議録

村が物心ぶつしんともに豊かになり 子供が増えるために何が必要か

丸山 邦久 議員

生まれてくる子供を増やすには

質問

第3期木島平村総合戦略の基本目標に「少子化対策プロジェクト」が挙げられている。

出生数の目標値は、令和7年から令和10年までの平均で21人となっているが、令和6年度の出生数が6人であるので高い目標である。

村の少子化の原因は何だと考えているか。

村長

若者の流出、晩婚化、ライフスタイルの変化。子育てに対する経済的な不安もあると考えている。

総務課長

庁内で「少子化対策推進部会」を組織し、施策の検討を進めてきた。

社会増減では、単身から新婚世帯向けの賃貸物件が無く、地域活動に対する負担が大きいこと、自然増減では、不妊治療への経済的不安やプライバシーの心配、学びの場がなく教育費用が高いことが挙げられた。

質問

村で結婚したカップルは、令和元年6組、令和2年3組、令和3年

5組、令和4年3組、令和5年2組、令和6年9組。生まれた子どもは、

令和元年27人、令和2年16人、令和3年16人、令和4年14人、令和5年13人、令和6年は6人。

村に20代、30代の女性がいないと感じるが、村長の見解は。

村長

若い皆さんの減少傾向は事実であると捉えている。

若い皆さんの減少傾向は事実であると捉えている。

質問

少子化に歯止めをかけ、出生数の増加につなげる戦略は何か。

総務課長

効果的な戦略が見えない中で、できることに取り組むということをご理解いただきたい。

質問

共働きでなければ生活できない。女性にも収入がないと子どもがつかれない。そういう兆候が出ている。

村のスローガンとして、「ジェンダーギャップ※解消の村」を打ち上げたらどうか。

※ジェンダーギャップとは…男女の性差によって生じる格差のこと。

村長

できることを全て取り組んでいか

ればと思っている。

男性の産休取得率が高く、所得格差、それから役員になる格差が少ない産業はIT産業である。ここに絞って誘致活動をしたらどうか。

絞って誘致活動をしたらどうか。

村長

そのような若い皆さんが憧れるような仕事があればいいと思うが、可能かどうかは別だと思う。

可能かどうかは別だと思う。

質問

就労場の確保・創出を掲げているが、具体的にしていく戦略は何か。

産業課長

事業承継と創業支援補助金制度の見直しを行う。

質問

既存の会社が新規事業に取り組むときに、地域おこし協力隊員を立ち上げの人員として配置することは考えないか。

産業課長

今後、考えていきたい。

ファームス木島平はぶっとなるのか

質問

道の駅ファームス木島平再整備計画が示された。計画書を読んで良

結果が出るとは思えない。

入口での通行量調査も周辺人口調査も行われていないが、市場調査が、極めて不十分だと考えないか。

産業企画室長

令和3年度に実施した市場調査の内容であり、不十分ではない。

質問

4年も経てば状況は変わる。通行量調査はどこで行ったものか。

産業企画室長

国道403号の飯山市木島のセブンイレブンの前と大町の区民会館の前の通行量を合算して2で割った数字を使っている。

質問

通行量は入口前で調査するもの。計画段階から運営事業者が加わることで事業がうまくいくと考えているが、大丈夫か。

産業企画室長

運営事業者の意見を設計段階から反映させることにより、維持管理がしやすく、コスト削減と来場者へのサービス向上につなげることができる。

質問

主体性も持たず、知恵も出さず、汗もかかない。そんな計画でうまくいった例はないと思う。この村は、誰が指導力を発揮するのか。

村長

私ということになる。

1年間公民館活動を よろしくお願ひします

木島平村公民館では「誰もが暮らしやすい持続可能な村～安心して子育てでき 誰もが学び続けられる～」をテーマとして、さまざまな活動を計画しています。

ここに紹介する皆さんは、今年度公民館活動の様々な分野で、お力添えをいただく方々です。

一年間、よろしくお願ひいたします。(敬称略)

公民館専門部員

高西小福岡高	委員	小	会長
山澤松地田橋		林	
晶仁久恭恵む		洋	
伍美人子美枝		一	

公民館運営審議会

(社会教育委員)

山佐外	委員	岩	副	滝	委員
崎藤山		井	委員	沢	長
智富珠		眞		良	
恵喜子		里		一	
美子代		子			

公民館図書委員

芳辻芳梅平	委員	山	副	池	委員
川村川寄野		本	委員	田	長
安富舞大		優		千	
桃江美子輔		子		里	

公民館報編集委員

萩白瀧	委員	山	副	丸	委員
原川澤		本	委員	山	長
由いつ桂		隆		孝	
美子子		樹		治	

スポーツ推進委員

川森西芳	委員	竹	副	三	委員
口澤川		鄭	委員	井	長
茉冬彰				佑	
奈華透仁		信		馬	



8月の夏まつりの様子

誰もが暮らしやすい持続可能な村

～安心して子育てでき 誰もが学び続けられる～

発行：木島平村公民館
 編集：公民館報編集委員会
 住所：長野県下高井郡
 木島平村大字上木島1762
 TEL：0269 (82) 2041
 FAX：0269 (82) 4020
 E-mail：
 kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

生涯学習健康講座 (民生課タイアップ事業)

**2025
「ステキなカラダを
つくるま博科」のぼ案内**

生涯学習健康講座の受講者を募集します。
心身のリフレッシュと健康増進を目指して「ステキなカラダをつくりませんか！」

- ①太極拳 6月6日・13日【金曜日・全2回】
(5月に2回開催済となっています。)
- ②ピラティス 7月4日・18日
8月1日・8日【金曜日・全4回】
- ③ヨガ 9月12日・26日
10月10日・24日【金曜日・全4回】
- ④ボディコンディショニング
11月7日・21日
12月5日・12日【金曜日・全4回】

《日時》

- ①③19時～20時30分
- ②④19時～20時

《場所》 農村交流館

《受講料》 1回につき500円(太極拳のみ無料)

《申込み》

各講座開催日の1週間前までに、生涯学習係へお申し込みください。

☎0269 (82) 2041



ボディコンディショニング



ピラティス



太極拳

「健康麻雀の集い」

参加者募集

生きがいのある人生を築き、仲間づくりとコミュニティの拡大を目的に「健康麻雀の集い」を開講します。

「お酒を(飲まない)」「たばこ吸わない」「物を(賭けない)で楽しく行います。」

○日時 年間を通して毎週金曜日 10時から16時

○会場 農村交流館研修室

○参加費 無料

○その他 初心者講習会は行いませんが、お気軽に会場をご覧ください。

※参加申し込みは公民館事務局

☎0269 (82) 2041



挨拶から始める

「大人の楽しい英会話」

参加者募集

《すこしでも英語を話してみたい!》《文法からではなく話しながら英会話を学びたい!》という大人の方(学生不可)を対象に開講します。

○日時 毎月1回 第2または第3金曜日

19時45分から21時15分

○会場 農村交流館研修室

○参加費 1回500円(教材含む)

○講師 ロス ジャステン先生 (中学校ALT)

※基本の挨拶・道案内の仕方など身近な話題で楽しく英会話を学びます。

※参加申し込みは公民館事務局

☎0269 (82) 2041



第19回 みゆき野の風景画展

多数の力作がそろいました

第19回みゆき野の風景画展が、4月19日から5月10日まで、中町展示館にて開催されました。

期間中は村内外から、毎日多勢の方が来館され、水彩、油彩等、様々な方法で表現された四季折々のみゆき野の風景を楽しんでいました。

また、29日に授賞式が行われました。審査委員長の井端伸介さんは講評の中で「全体を通して、みゆき野の自然の美しさ、地域への愛着が感じられた。どの作品も作者の鋭い観察力と深い感性に溢れ、みゆき野の四季折々の美しさ、地域の息遣いがいきいきと表現されていた。」とお話されました。

なお、入賞作品11点うち3点を紹介します。(敬称略)

◇木島平村長賞

「秋惜しむ木島の里」

清水 寿一 (長野市)

◇木島平村教育長賞

「阿弥陀堂へ続く坂道」

福島真理子 (飯山市)

◇木島平村公民館長賞

「春よ来い」 土屋 真人 (木島平村)



木島平村公民館長賞「春よ来い」



木島平村教育長賞「阿弥陀堂へ続く坂道」



木島平村長賞「秋惜しむ木島の里」

人権意識の高揚をめざすポスター展

(中学生の部)

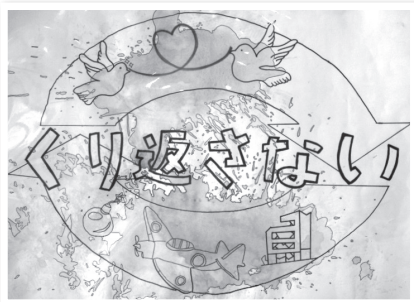
昨年度の優秀作品を紹介します。学年は、令和6年度応募時のものです。



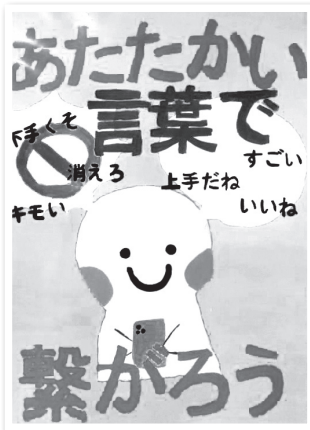
〈優秀賞〉
小林陽向さん (2年)



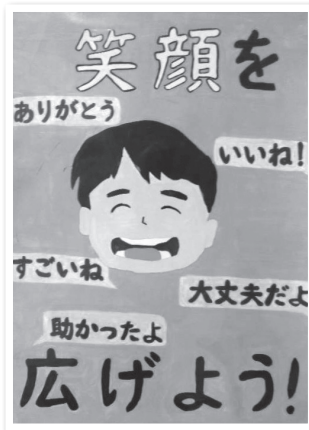
〈優秀賞〉
丸山ゆず果さん (1年)



〈優秀賞〉
竹内鉄郎さん (1年)



〈優秀賞〉
白川柚帆さん (2年)



〈優秀賞〉
山崎結人さん (1年)



〈優秀賞〉
湯本伊沙奈さん (1年)

図書館だより

今月の一冊 公民館図書委員 芳川富久美

なんとなく、この題名に引き寄せられ、本を開いてみました。
原っぱに5つのカプセルがあり、その中には小さなオニが住んでいました。

5ひきはまいにち外に出ては「なんてすばらしいけしきなんだ」とみとれていました。

見ているだけでは物足りなくなってある日、それぞれいちばんすきなものを取ることに決めました。

「太陽」「空」「大地」「月」「海」、それぞれカプセルにしまいこみ、とても大事にしました。でも、小オニたちは【大切なこと】に気づきます…

進化、変化ばかりにとらわれている中で、私たちも小オニたちのように、大切なことに気づくことができるのでしょうか？

子どもたちにどう伝えていけばよいのでしょうか？

本のあとがきには 宇宙飛行士 毛利 衛さんの言葉があります。

是非、読んでみてください

『5ひきの小オニがきめたこと』

サラ・ダイアー／作
毛利 衛／訳



☆新着図書☆

なぜ働いていると本が読めなくなるのか (三宅香帆) それ、すべて過緊張です。(奥田弘美)
考古学者だけど、発掘が出来ません。多忙すぎる日常 (青山和夫 他) 昭和100年地図帳 (平凡社)
「だれにも言っちゃだめだよ」に従ってしまう子どもたち (櫻井鼓) 大人のごきげん独学術 (みおりん)
ことわざ探検のススメ (時田昌瑞) 僕には鳥の言葉がわかる (鈴木俊貴) 姿勢のゆがみ図鑑 (柴雅仁)
人生はDIY (なつこ) 樹木医がおしえる木のすごい仕組み (瀬尾一樹) C線上のアリア (湊かなえ)
風樹の剣, 降魔の剣 (北方謙三) 目には目を (新川帆立) 腕が鳴る (桂望美) 熟柿 (佐藤正午)
ディア・オールド・ニュータウン (小野寺史宜) 菜食主義者 (ハンガン)

☆児童図書☆

社会のしくみ図鑑 (おおつかのりこ) いろいろたべもの (内田有美)
なにができる? (キボリノコンノ)



ちっちゃな図書館

往郷911-7若者センター内 ☎82-3111(内線206) 月曜日休館
開館時間・平日9時~17時45分/土日祝8時30分~17時15分

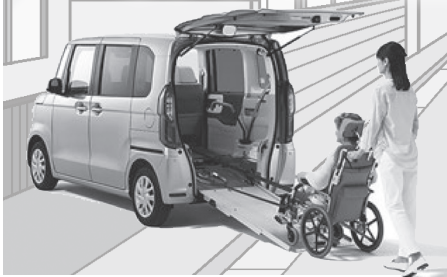


「雪解け遅かったけれど、田植えはいつもどおりだぞな。」
雪解けは遅かったけれど、田植えの(時期)は、例年通りですね。
「へえ、とーどしよたのんで、田んぼやってもらう段取りしねくちやなんねえな。」
もう、お手伝いさん達を頼んで(お願いして)、田植えを手伝っていただく段取りをしなければならぬ。
「子ども達にも苗ぶちしてもらわなきゃ、手たんねえな。」
子ども達にも苗ぶち(田植え)の途中で植える苗が終るので、その補給のための苗の束を投げてもらうこと)してもらわなければ、(手伝いの)人数が足りないな。
「そしたら、えっぺこびり用意しとかんじゃえげねな。うんめえおごっつお作るぞ。」
そうすれば、たくさん軽い食事(煮物など)を準備しなければならぬな。おいしいで馳走作ります。



福祉車両、貸出します

出かけたいところはありませんか？
車いすでのお出かけをサポートします



木島平村内にお住まいの方で、車いす等を使用しなければ外出（通院・買い物等）が困難な方のために福祉車両の貸出しを行っています。

簡単なりモコン操作で車いすに乗ったまま乗り降りをすることが出来ます。



No.376

社協の予定

5/15 ~ 6/30



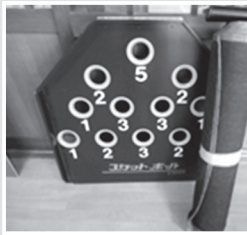
貸出車両 ホンダ N ボックス、ダイハツハイゼット

利用料金 無料 ※ただし、燃料費（1km あたり 20 円）は自己負担です。

福祉車両以外にも備品等の貸出しも行っています。お気軽にご相談ください。



ポッチャ



スカットボール



モルック



麻雀

5/21(水) ○安心買い物ツアー

5/28(水) ○ふれあいランチ

6/4(水) ○心配ごと相談
(相談員…人権擁護委員)
○集まろう！
通いの場「ピース」

6/11(水) ○ふれあいランチ

6/18(水) ○無料法律相談
(相談員…長野県
弁護士会派遣弁護士)
○安心買い物ツアー

6/19(木) ○集まろう！
通いの場「ピース」

6/25(水) ○ふれあいランチ



ご協力をお願いします

社協会費

・地域に密着した地域福祉活動のため、社協会費の納入にご協力をお願いします。

○一世帯 1,200円

※納入につきましては、各地区社協支部長を通じてお願いとチラシの配布をさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。

日赤活動資金

・日本赤十字社では、皆さまからご協力いただいている活動資金で国際救援活動、血液事業や奉仕団のボランティア活動を行っています。

○寄付金 一世帯あたり概ね300円

○会費 2,000円以上の個人

○協力会員 500円以上の個人

この社協だよりは共同募金の配分金で発行されています。



発行：社会福祉法人

木島平村社会福祉協議会

住所：木島平村大字往郷908-3

TEL：0269(82)4888

社協ホームページ

<https://sites.google.com/view/kijima-syakyo/>

保育園へ手作り刺し子贈呈

なごみサークルに通う参加者が、園児の為に「刺し子布巾」を作りました。

布巾には、おひさま保育園のシンボルである太陽やお花などかわいいイラストが刺繍してあります。

4月25日、出来上がった布巾を持って園を訪問し、園児との交流を楽しみました。かわいい園児たちに迎え入れていただき、心む時間を過ごすことができました。なごみサークルでは、これからも色々な形で地域との交流を図っていききたいと思っています。



ふれあいランチだより

第2、4水曜日を活動日とし、地域ボランティアの協力のもと配食サービスを行っています。

1食：400円

昼食のみ(11時～12時の間にお届けします)

栄養豊富な手作りお弁当はいかがですか？

ご利用を希望される方は、社協 尾澤までご連絡ください。

調理にご興味のある方、配達にご協力いただける方、是非ご協力ください。

対象となる方は下記のとおりです

- ・一人暮らしの高齢者、障がい者
- ・高齢者、障がい者のみの世帯
- ・昼間、高齢者、障がい者のみとなる世帯



【4月9日】

- ・ごはん
- ・サバの味噌煮
- ・いろどり
- ・ほうれん草と塩昆布の和え物
- ・ひじきの炒め煮
- ・付け合わせ(ブロッコリー・ミニトマト)



【4月23日】

- ・菜の花ちらし
- ・チキン南蛮
- ・豆腐と大葉の塩昆布和え
- ・うどのごま和え
- ・じゃが芋のだしバター醤油炒め

令和7年度「安心買い物ツアー」

今年度も社協と住民ボランティアで「安心買い物ツアー」を実施します。買物はもちろん、気分転換や運動不足解消の機会にご利用ください。

- 時間：9：00～11：45
- 対象：村内在住の方。
- 送迎：ご自宅までお迎えに伺います。
- 行先：ベシア飯山店 / カインズホーム店
- 参加費：300円
- お申込み：お電話でお申込みください。
- その他：食品管理にご注意ください。



必要に応じて保冷バッグ、エコバッグのご用意をお願いします。お電話でお申し込みください 電話：82-4888(担当：山本、尾澤)

◎楽しみながら運動を◎

月	開催日	申込締切日
6月	6月18日(水)	6月16日(月)
7月	7月17日(水)	7月14日(月)
8月	8月21日(水)	8月18日(月)
9月	9月17日(水)	9月12日(金)
10月	10月16日(水)	10月10日(金)
11月	11月19日(水)	11月17日(月)
12月	12月18日(水)	12月15日(月)
1月	1月21日(水)	1月19日(月)
2月	2月19日(水)	2月16日(月)
3月	3月18日(水)	3月16日(月)

移動中の不安などがありましたら、ご相談下さい。安心して買い物ができる手助けをさせていただきます。

実施主体 木島平村社会福祉協議会

買い物支援ボランティア募集

買い物先への送迎をご協力いただける方、一緒に同行していただける方を募集します。

- 運転ボランティア 社協、役場の公用車を運転していただきます。
- 買い物同行 必要に応じた買い物のお手伝いをさせていただきます。

人の動き

5月掲載承諾分

※氏名の一部に常用漢字を使用・敬称略で記載

こんにちは赤ちゃん

誕生日	集落	氏名	父・母
4.4	柳久保	小松 世奈	(鉄平・真那)

ごめいふくをお祈りします

亡くなられた日	集落	氏名	年齢
4.7	平沢	浦山 幸男	(69)
4.13	栄町	佐藤 のぶ子	(102)
4.24	和栗	松田 美和	(96)
4.24	山口	丸山 榮	(81)
4.27	西町	祢津 花子	(99)
4.29	山口	丸山 巖	(90)

山田 吏紡くん

令和4年11月21日生まれ

(柳久保区 / 裕也さん・郁奈さん)



パズルや三輪車で遊ぶことが好きな吏紡くん。自分での着替えやトイレトレーニングを頑張っています。

2歳くらいのお子さんを大募集！掲載されたご家庭には、ふう太ネットでの放送を収録したDVDまたはBDのどちらか1枚と広報誌3冊をプレゼントします。詳しくは政策情報係（内線114）までご連絡ください！

木島平村とLINE でつながりませんか

【登録者数 **2,000** 人間近！】

村の防災や子育て、イベント情報などホットな話題を迅速にお届けします。



世帯と人口

5月1日現在

(令和2年国勢調査に基づく推計値)



1,524 (+2)



1,929 (-7)



2,067 (-2)



3,996 (-9)

神の見えざる手

村長ひとこと (108)

売り手は自分の商品をできるだけ高く売り、より多くの利益を得たいと考え、買い手は同じ品質なら少しでも安く買いたいと考えます。高く売って暴利を得ようとするば安く売る人が出て値下げします。安く買いたければ商売が成り立たず、その商品は市場から消えていきます。世の中に必要とされているものであれば、買い手と売り手の思惑が一致したところで自然に値が決まり売買が成立します。いわゆる神の見えざる手です。

適正な価格であれば双方に利益があります。売り手は一定の利益を得て商売が継続でき、買い手は使用したり消費したりすることで代金に見合った満足感を得ることができ、ただし、条件があります。それは、悪意と情報の偏りがなく、対等な立場で売り買いできることです。詐欺や催眠商法では成立しません。

多くの人が欲しがっているにもかかわらず、数量が少なければ需要と供給のバランスが崩れ、神の手が価格を押し上げ、買い手を困惑させます。今の米価格です。売り手である農家も困惑しています。消費者は高すぎるなら米以外のものをと考えるかもしれません。生産者は、暴利を得るより、将来とも経営が維持できるコストに見合った適正な価格で売りたいと考えているはずです。

農産物が消費者に届くまでには集荷や保管、調整、輸送など、様々な段階があり、そのコストにも神の手は働いています。高騰の原因が流通にあるのか、そもそも量が足りないのか。ただ言えるのは、土地利用型農業には面積という限界があるということです。足りないから増やせと言われても簡単に増やせるものではありません。

木島平村長 日暮 正博